

第213回 信用保証利用企業動向調査

2022年4～6月期の道内信用保証利用企業の
景況感は、持ち直しの動きが見られるものの、厳しい状
況が続いている

北海道信用保証協会（本店：札幌市中央区 会長：山谷吉宏）は、株式会社日本政策金融公庫（本店：東京都千代田区 代表取締役総裁：田中一穂）と共同で、北海道信用保証協会をご利用いただいている中小企業を対象に、景況・金融動向に関するアンケートを実施いたしました。

2022年6月中旬に道内1,545企業を対象にアンケートを実施し、467企業よりご回答をいただいております。

～ 道内の景況・金融動向 ～

生産・売上

すべての業種で改善。

今後の予測では、製造業、建設業、卸売業は改善、小売業、サービス業は悪化する見通し。

採算

すべての業種で改善。

今後の予測では、すべての業種で改善する見通し。

資金繰り

すべての業種で改善。

今後の予測では、製造業、建設業、卸売業は改善、サービス業は横ばい、小売業は悪化する見通し。

借入難易感

建設業を除くすべての業種で改善。

今後の予測では、建設業は改善、製造業、卸売業、小売業、サービス業は悪化する見通し。

<お問い合わせ先>

北海道信用保証協会 総務部経営企画課（担当：古屋・玉村）

電話 011-241-2535

日本政策金融公庫 保険業務部 北海道東北保険業務推進室（担当：遠藤・角）

電話 022-223-1810



北海道内

信用保証利用企業動向調査

(2022年4～6月期調査)

この調査は、信用保証をご利用いただいている中小企業の皆様の景況・金融動向等を把握するために、日本政策金融公庫保険企画部が全国9都道府県（北海道、宮城県、東京都、愛知県、石川県、大阪府、広島県、香川県、福岡県）の信用保証協会と共同して、四半期毎に信用保証利用企業についてアンケート調査を行っているもので、1969年以来実施している調査です。

この度、2022年4～6月期の道内の調査結果をとりまとめましたので、お知らせします。

| | |
|---------|-----------------|
| 【調査時点】 | 2022年6月中旬 |
| 【調査対象】 | 1,545企業 |
| 【有効回答数】 | 467企業(回答率30.2%) |
| 【調査方法】 | 封書によるアンケート調査 |

道内の信用保証利用企業の景況感は、持ち直しの動きが見られるものの、厳しい状況が続いている

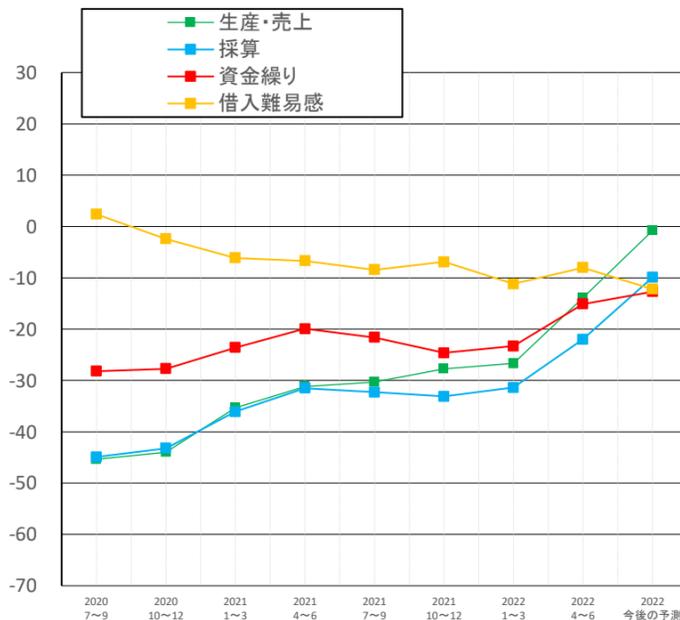


概況

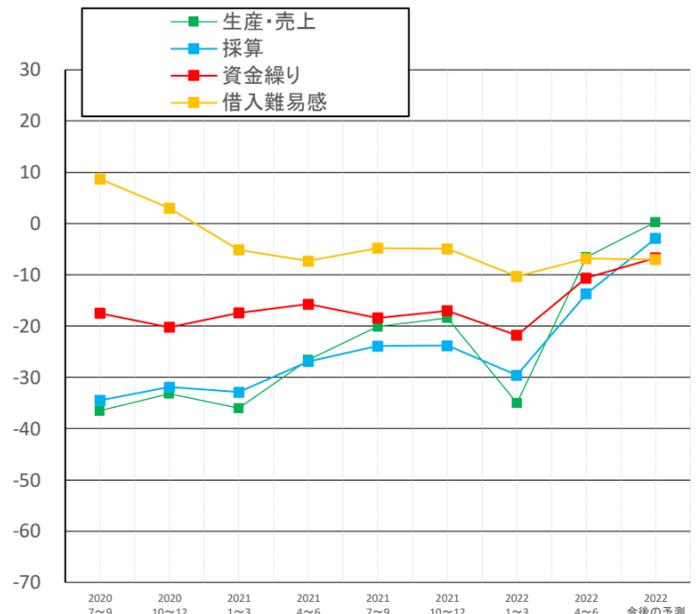


総合DIの推移

全国



北海道



コメント～ 持ち直しの動きが見られるものの、厳しい状況が続いている

今期調査(2022年4～6月期)による景気動向指数は、全国では、生産・売上DIが12.8ポイント、採算DIが9.4ポイント、資金繰りDIが8.2ポイント、借入難易感DIが3.2ポイント改善した。
北海道では、生産・売上DIが28.5ポイント、採算DIが15.9ポイント、資金繰りDIが11.2ポイント、借入難易感DIが3.5ポイント改善した。
今後の予測では、生産・売上DI、採算DI、資金繰りDIは改善し、借入難易感DIは悪化する見通し。

景気動向指数DI (Diffusion Index)とは

景気動向指数DIとは、景気の現状と先行きを予測する動向指数で、アンケート調査において、前期に比べ、「増加（または、好転、容易）」と回答した企業割合から、「減少（または、悪化、困難）」と回答した企業割合を差し引いた数値から、季節的な変動要因を控除した数値（季節調整値）です。

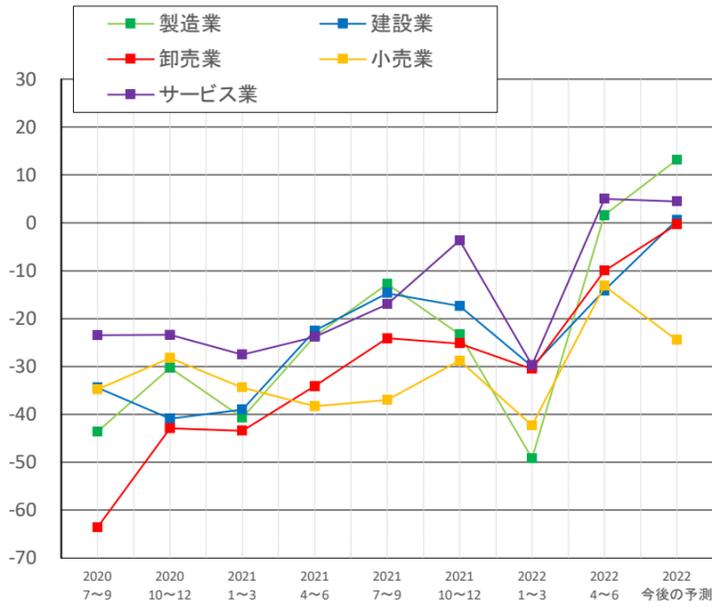
〈北海道分〉



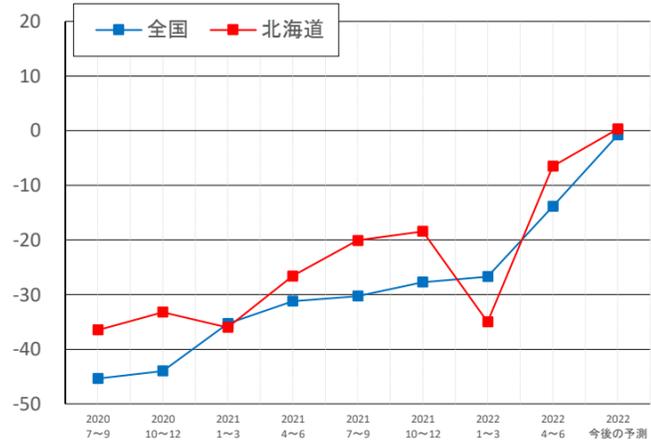
生産・売上DI (季節調整値)



生産・売上DI推移(業種別)



全国と北海道の生産・売上DIの総合



| | 前期予測 | 今期実績 | 次期予測 |
|-------|--------|--------|--------|
| 総合 | △ 3.6 | △ 6.5 | 0.3 |
| 製造業 | △ 6.3 | 1.6 | 13.2 |
| 建設業 | △ 4.9 | △ 14.1 | 0.6 |
| 卸売業 | △ 2.2 | △ 10.0 | △ 0.3 |
| 小売業 | △ 24.5 | △ 13.2 | △ 24.5 |
| サービス業 | 14.0 | 5.0 | 4.5 |

コメント～すべての業種で改善。

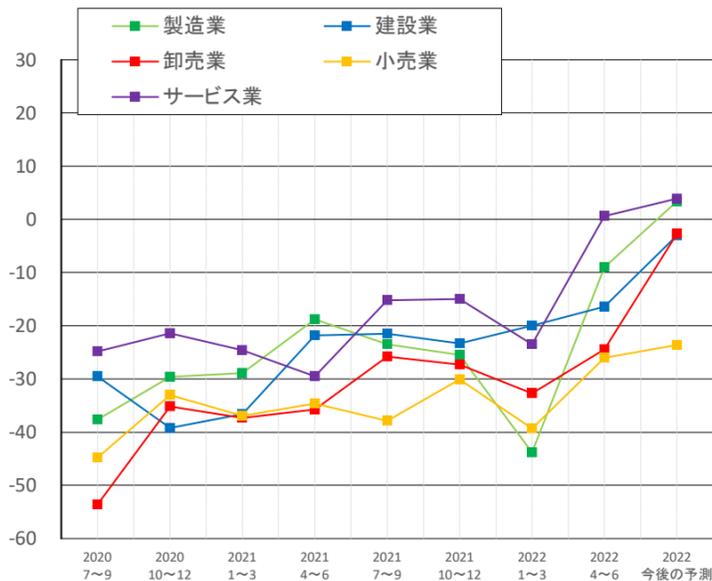
生産・売上DIでは、総合で前期比28.5ポイント改善し、△6.5となった。
業種別ではすべての業種で改善した。
今後の予測では、製造業、建設業、卸売業は改善、小売業、サービス業は悪化する見通し。



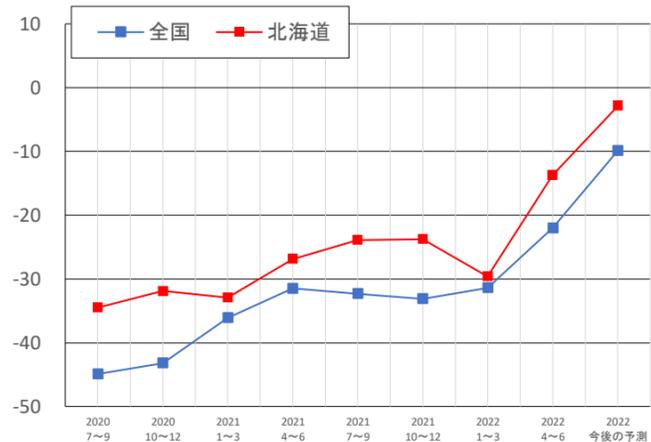
採算DI (季節調整値)



採算DI推移(業種別)



全国と北海道の採算DIの総合



| | 前期予測 | 今期実績 | 次期予測 |
|-------|--------|--------|--------|
| 総合 | △ 7.4 | △ 13.7 | △ 2.9 |
| 製造業 | △ 2.8 | △ 9.0 | 3.4 |
| 建設業 | △ 9.3 | △ 16.4 | △ 3.0 |
| 卸売業 | △ 13.8 | △ 24.4 | △ 2.7 |
| 小売業 | △ 27.0 | △ 26.0 | △ 23.6 |
| サービス業 | 9.6 | 0.6 | 3.9 |

コメント～すべての業種で改善。

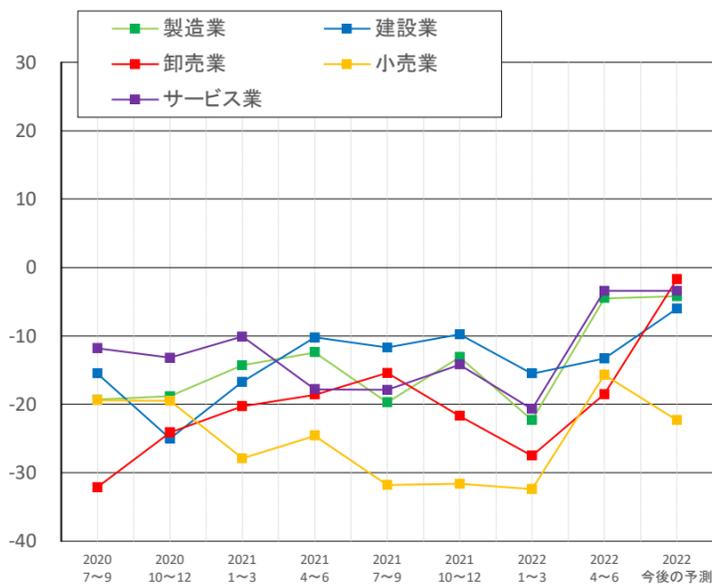
採算DIでは、総合で前期比15.9ポイント改善し、△13.7となった。
業種別ではすべての業種で改善した。
今後の予測では、すべての業種で改善する見通し。



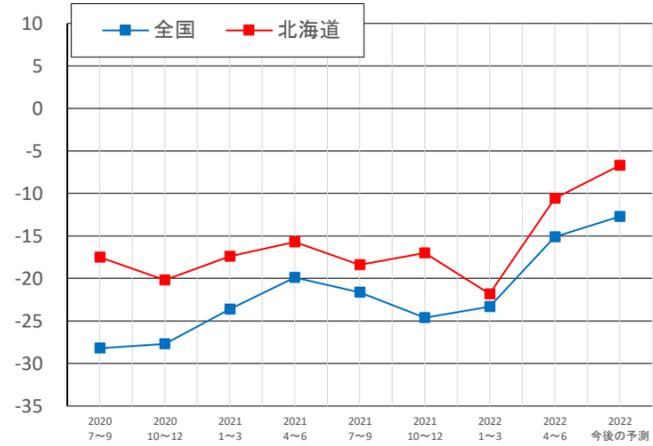
資金繰りDI (季節調整値)



資金繰りDI推移(業種別)



全国と北海道の資金繰りDIの総合



| | 前期予測 | 今期実績 | 次期予測 |
|-------|--------|--------|--------|
| 総合 | △ 11.7 | △ 10.6 | △ 6.7 |
| 製造業 | △ 14.9 | △ 4.5 | △ 4.2 |
| 建設業 | △ 7.6 | △ 13.3 | △ 6.0 |
| 卸売業 | △ 22.3 | △ 18.5 | △ 1.7 |
| 小売業 | △ 22.7 | △ 15.7 | △ 22.3 |
| サービス業 | △ 1.7 | △ 3.4 | △ 3.4 |

コメント～すべての業種で改善。

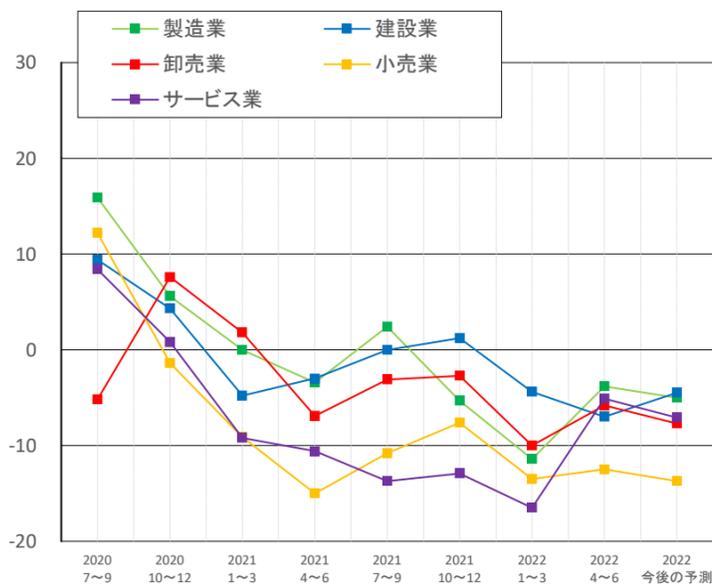
資金繰りDIでは、総合で前期比11.2ポイント改善し、△10.6となった。
業種別ではすべての業種で改善した。
今後の予測では、製造業、建設業、卸売業は改善、サービス業は横ばい、小売業は悪化する見通し。



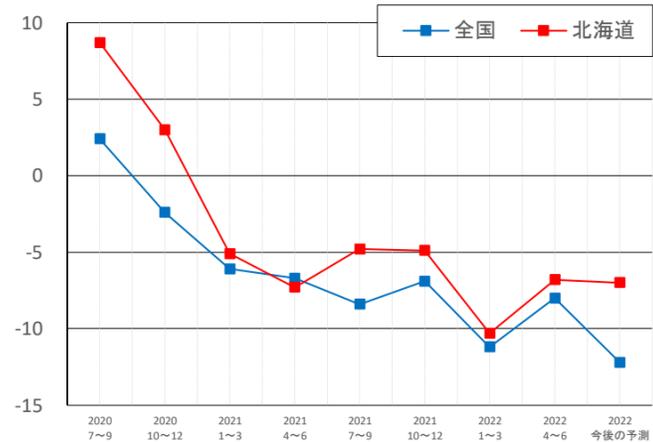
借入難易感DI (原数値)



借入難易感DI推移(業種別)



全国と北海道の借入難易感DIの総合



| | 前期予測 | 今期実績 | 次期予測 |
|-------|--------|--------|--------|
| 総合 | △ 10.7 | △ 6.8 | △ 7.0 |
| 製造業 | △ 14.1 | △ 3.8 | △ 5.0 |
| 建設業 | △ 4.4 | △ 7.0 | △ 4.5 |
| 卸売業 | △ 13.3 | △ 5.8 | △ 7.7 |
| 小売業 | △ 16.4 | △ 12.5 | △ 13.7 |
| サービス業 | △ 12.5 | △ 5.1 | △ 7.1 |

コメント～建設業を除くすべての業種で改善。

借入難易感DIでは、総合で前期比3.5ポイント改善し、△6.8となった。
業種別では製造業、卸売業、小売業、サービス業は改善、建設業は悪化した。
今後の予測では、建設業は改善、製造業、卸売業、小売業、サービス業は悪化する見通し。

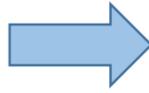
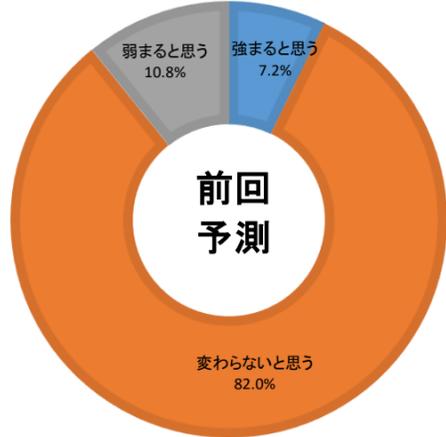


信用保証利用に対する金融機関の要請（次期予測）

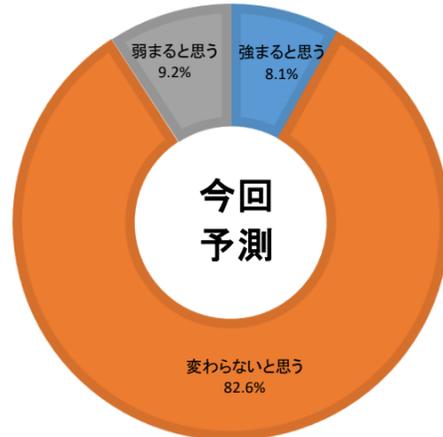


※取引金融機関からの借入にかかる保証付融資利用要請の見通しに対する予測調査

全国 2022.1月～3月調査時における次期予測

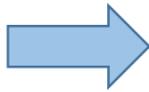
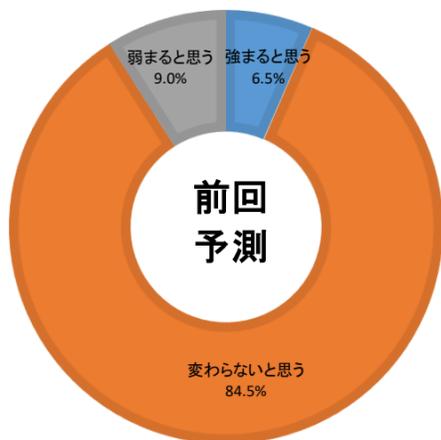


全国 2022.4月～6月調査時における次期予測



北海道

2022.1月～3月調査時における次期予測



北海道

2022.4月～6月調査時における次期予測

